

農 同窓会報

第五四号 令和五年二月二十四日発行



ご挨拶
岩手県立花巻農業高等学校
同窓会長 高橋 専太郎

会員の皆様方には、日頃より花農同窓会の活動に御理解と御協力をいただき、衷心より感謝申し上げます。

さて、暫く前のことですが仕事の関係で花巻空港を利用して出張することが多くありました。いつも花巻に帰って来る際、花巻空港上空になると飛行機の窓から母校の体育館の屋根に大きく「イーハトーブ」の文字が映え、周りを見渡すと近くには雄大な北上川の流れと共に美しい水田地帯が広がっています。いつも慣れ親しんだこの風景を見ると心が和み、仕事の疲れが一瞬で吹き飛んだ記憶が懐かしく感じられる今日この頃です。

しかし、新型コロナウイルスが猛威を振るい、社会全体が大きく混乱させられ、そして苦しめられている状況にあります。このような状況から、花農同窓会における事業も全てが延期又は中止としてきましたが、組織の維持とその活動を継続することは、何よりも本校教育活動を支援することであり、3年振りに令和4年度花農同窓会総会を開催いたしました。

総会は市内のホテルを会場に新型コロナウイルスの感染防止に配慮し、各支部3名の出席者に限定、ご来賓として上田花巻市長様、花巻農業協同組合伊藤組合長様のご臨席をいただき、無事開催することができました。総会では議長として大和一信先輩に議事を進めていただき、事務局から提案された議案のすべてに対してご承認をいただくことができました。

特にその中から次の2点について報告をさせていただきます。1点目は、花農同窓会会則・規約等検討委員会の設置です。これは、同窓会の運営に当たり、今まで在校生からの会費により運営して参りましたが、皆さんもご存知のように生徒数が毎年のように減少していることから、会員の皆様から会費をいただき、運営資金として校地内にある羅須地人協会や賢治像など維持・管理に充てたいと考えております。2点目は、令和9年に実施予定の創立120周年記念事業については、120周年実施準備委員会を設置して、具体的な組織づくりや記念事業の内容などについて今後検討することになりました。会員の皆様方には、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

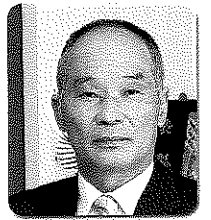
さて、今年も後輩諸君の素晴らしい活躍が沢山ありました。部活動関係では、芸術部写真班の生物科学科3年尾関奈実さん、食農科学科3年赤坂桃花さん、食農科学科2年猪鼻梨沙さんが去る7月31日～8月4日まで東京都を会場に開催されました第46回全国高等学校総合文化祭「とっつきょう総文2022」に本県を代表して出場いたしました。

また、農業クラブ関係では食農科学科のソーセージ研究班が第73回日本学校農業クラブ全国大会北陸大会に出場し、プロジェクト発表分

野Ⅱ類で見事優秀賞に輝きました。同じく農業鑑定競技会に出場した環境科学科3年高橋友也さん(分野農業土木)、食農科学科3年瀬川瑞樹さん(分野食品)、同じく千葉真愛美さん(分野生活)も優秀賞を受賞するという、大きな成果を挙げることができました。更に、皆さんもご存知かと思いますが、テレビや新聞等で後輩諸君の取り組みが数多く紹介され、その素晴らしい活躍が同窓生のみならず多くの方々を知っていたり、機会となり、先輩として本当に誇らしく思える出来事でありました。

さて、相変わらず人々に人気なのが羅須地人協会です。プラタモリ賢治探訪では、本校の羅須庭園をロケ地してNHKで全国放送され、また、直木賞受賞作「銀河鉄道の父」の映画化によって賢治先生が地域農民に農事相談したとされる羅須地人協会等、父政次郎との人間愛が紹介されました。そこから見えてくるのは、当時の生活の様々です。自給自足の生活から「一日に玄米四合と味噌と少しの野菜を食べ」に表現されているとおり、質素な食事でも心温まるものを感じてきます。今わが国の食料自給率は約37%と言われており、その殆どが外国農産物であり、飽食をいいことに食べ残しは気にもせず、何か大切なものを見失っているように思いませんか。賢治先生が警告しているように思えてなりません。

最後になりますが、現在ウクライナとロシアの戦争で世界中が食料危機の最中、本校卒業生がひたすら農業生産に励み、又本校食農教育で食材を丁寧な無駄なく扱っていることを教えていただいている先生方に大きな拍手を送り、教え受けた生徒諸君の将来に大きな期待を寄せ、ご挨拶いたします。



地域のために

校長 小船光浩

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に対し、多大な御理解と御協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

私は、花農勤務二年目になりました。昨年の同窓会報で以前に本校に勤務していたことを紹介しましたが、最初は別の学校に赴任したように感じ、戸惑いながら過ごしておりました。二年目となり周りの景色が見えるにつれ、少しずつ昔のことを思い出し懐かしさを感じるのと共に、当時お世話になった地域の方々とお話をする事で気持ちも落ち着き現在に至っております。

まず、今年の生徒の活躍について紹介します。運動部ではボクシング女子が全国で、卓球部が県大会で上位に入る活躍を見せてくれました。運動部に勝る活躍をしているのが文化部で、芸術部写真班は県内のコンクール等で多くの入賞者を出しており、令和5年度の全国高総文祭への出場も決まっています。鹿踊部も頑張っています。委員会活動にはなりましたが、出版報道委員会が編集した生徒会誌「黒土」は、県の生徒会誌コンクールで2年連続の優秀賞を受賞しました。

農業クラブ活動では、北陸3県で行われた学校農業クラブ全国大会において、食農科学科のソーセージ班がプロジェクト発表Ⅱ類で2年連続の優秀賞。農業鑑定競技でも3種目で優秀賞を獲得しました。農業鑑定競技の入

賞は県内では本校だけであり、生徒の日頃の学習の成果が発揮された結果だと感じています。令和6年度には、岩手県で学校農業クラブ全国大会が開催されます。その大会に向けて、良い弾みになったと感じています。なお、本校は、平板測量競技と農業鑑定競技の担当校であり、運営するにあたり企業への協賛金等で同窓生の皆様にはご協力をいただくことになると思いますので、その際は、よろしくお願いいたします。

次に、進路の状況についてですが、就職希望者については、当然のことながら希望者全員が内定をいただいております。企業の方々からは「花農生はよく稼ぐ、来年も欲しい」との声をいただいております。ありがたいことです。さらに今年も、就職希望者の約95%が県内・管内に決まっております。地域に貢献する人材を育成する学校としての役割を十分に果たしていると感じています。また、進学者も4年制大学をはじめ、農業大学校、各種専門学校など、それぞれの夢をかなえるべく進学する生徒がいます。今年もおよそ半数の生徒が進学します。農業高校ではありませんが、最近では進学して自分を高めたいという生徒が増えている印象を持っています。

その他、学校行事等については、コロナの状況は落ち着いてはいませんが、感染対策をしながら、ほぼ通常通りに行うことが出来ました。2年生の大きな行事である修学旅行も無事実施しました。コロナの感染拡大が全国的にみられる中、参加した生徒全員が、何事もなく日程をこなし帰校できたのは、生徒の感染予防の意識がしっかりしていたことが大きかったと感じております。

同窓会の方に目を向けると、今年は、同窓会総会を参集型で実施することが出来ました。また、矢沢支部においても支部総会が実施されました。多くの同窓生の皆様と親交を深めることができ大変有意義な時間を過ごすことが出来たと思っております。ありがとうございました。同窓生の皆様からは、花農に対する期待と激励の言葉を多くいただき、地域振興、特に農業関連については、「花農だ」という意識を強く持ちました。生徒にもそのことを伝え、指導に生かしていきたいと思っております。なお、現在、花農同窓会の活性化のための、会則・規約等検討委員会を定期的に開催しています。支部の在り方等について、忌憚のないご意見を出していただき、花農同窓会が益々発展していくよう御検討をお願いいたします。これからも同窓会の皆様の期待に応えられたいと思っております。今後とも、同窓会の皆様のいっそうの御支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年度
花農同窓会総会
(ご案内)

期日 2023年8月26日(土)
時間 総会 14:00より
講演会(予定) 15:00
懇親会 16:00
場所 ホテルグランシエール花巻
会費 6,000円

令和四年度 総合レポート

令和三年度 同窓会会務報告

令和二年七月一日～令和三年六月三十日

令和四年度 同窓会会務中間報告

令和四年七月一日～令和五年三月三十一日

令和四年度総会は、去る八月二十七日(土)市内のグランシエール花巻で開催されました。昨年度まで、コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議で行っていましたが、今年度は感染症対策を徹底した上で、総会・講演会・懇親会と通常の形で実施することができました。

なお、報告・議案については左記のとおりで、全ての案件について承認をいただきました。

報告

- (1) 報告第一号 令和三年度会務報告について
- (2) 報告第二号 支部長の異動について
- (3) 議案第一号 令和三年度会計決算承認について
- (4) 議案第二号 令和四年度事業計画(案)承認について
- (5) 議案第三号 令和四年度会計予算(案)承認について
- (6) 議案第四号 令和4年度創立一二〇周年記念事業(案)について
- (7) 議案第五号 花農同窓会規約等検討委員会の設立(案)について

年月日	本部・支部関係
R3. 7. 7	会計監査(地人会館)
29	第1回三役会(地人会館)
8. 28	令和3年度第1回理事会(感染症疾病拡大防止のため書面決議により実施 ※資料配布) 令和3年度同窓会総会(感染症疾病拡大防止のため書面決議により実施 ※資料配布)
10. 19	前八重畑支部長 小原菊次郎氏へ弔電
11. 3	花農祭一般公開
12. 3	宮沢雄造氏へ香典(旧本校職員・宮沢家関係)
R4. 1. 6	前理事 五内川良明氏へ弔電
2. 16	第2回三役会(地人会館)
27	卒業生激励会(本校第2体育館)
3. 1	卒業式 役員・支部長合同会議 (感染症疾病拡大防止のため書面決議により実施 ※資料配布)
19	
4. 7	入学式
5. 25	開校記念講演会(小友木材 小友康弘氏)

その他(感染症疾病拡大防止のために変更もしくは中止された事業)

- 1 羅須地人協会閉鎖 ※現在も閉鎖中
- 2 支部総会中止又は書面決議
- 3 同窓生在校生交流事業 合同剪定中止
※今年度は実施
- 4 その他学校行事(意見発表・開校記念講演会)の規模縮小での実施

年月日	本部・支部関係
R4. 7. 11	会計監査(地人会館)
19	第1回三役会(地人会館) 同窓生在校生合同剪定事業(羅須庭園整備)
8. 27	令和4年度第1回理事会(ホテルグランシエール花巻) 令和4年度同窓会総会(ホテルグランシエール花巻)
9. 16	第1回花農同窓会会則・規約等検討委員会(地人会館)
11. 5	花農祭(一般公開・保護者限定公開)
11	第2回花農同窓会会則・規約等検討委員会(黎明館)
29	矢沢支部総会(銀河プラザ山猫軒)
12. 13	第3回花農同窓会会則・規約等検討委員会(地人会館)
26	参与会議(地人会館) ※会則・規約等検討委員会中間報告
R5. 1. 28	理事・支部長会議(地人会館) ※会則・規約等検討委員会中間報告
2. 1	佐々木新幸氏(前関東支部長・開校記念講演講師)へ弔電・香典
21	第2回三役会(地人会館)
27	第4回花農同窓会会則・規約等検討委員会(地人会館) 卒業生激励会(本校第2体育館)
3. 1	卒業式(本校第2体育館)
25	賢治先生の家・羅須庭園・賢治像清掃 役員・支部長合同会議(地人会館)



令和3年度 同窓会会計決算報告

経常費会計

R3.7.1 ~ R4.6.30
(単位: 円)

1 収入の部

項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 額 (B-A)	備 考
1 前年度繰越金	1,468,546	1,468,546	0	
2 会 費	1,105,200	1,056,960	▲ 48,240	360円×2,936件
3 雑 収 入	254	13	▲ 241	預金利息、寄付金
収 入 合 計	2,574,000	2,525,519	▲ 48,481	

2 支出の部

項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1 事 務 費	200,000	80,532	119,468	文書発送料・葉書購入・コピー機 インク代
2 会 議 費	220,000	9,430	210,570	三役会 経費
3 慶 弔 費	50,000	12,804	37,196	香典・弔電代
4 旅 費	200,000	0	200,000	
5 記 念 品 費	70,000	72,600	▲ 2,600	卒業生記念品代
6 広 報 費	250,000	131,911	118,089	広告掲載料、同窓会報印刷代
7 顕 彰 費	20,000	8,678	11,322	コピー機インク代
8 賢治先生の家管理費	400,000	197,258	202,742	庭園整備費・火災保険料
9 支 部 援 助 費	180,000	0	180,000	各支部総会援助費
10 教育活動援助費	150,000	141,000	9,000	東北大会出場・全国大会出場補助
11 黎明館資料整備費	200,000	0	200,000	
12 雑 費	20,000	10,080	9,920	贈答用りんご発送料等
13 積 立 金	200,000	200,000	0	基本金会計へ積立
14 予 備 費	414,000	40,166	373,834	保管用卒業アルバム代・森林保険更新
合 計	2,574,000	904,459	1,669,541	

3 差 引

収入済額 2,525,519 支出済額 904,459 差引残高 = 1,621,060 円

次年度繰越金	1,621,060 円
--------	-------------

基本金積立金会計

R3.7.1 ~ R4.6.30
(単位: 円)

1 収入の部

項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 額 (B-A)	備 考
1 前年度積立金	3,799,350	3,799,350	0	
2 入 会 金	240,000	176,000	▲ 64,000	88人(令和4年度入学生)×2,000円
3 卒業時積立金	121,000	120,000	▲ 1,000	120人(令和3年度卒業生)×1,000円
4 記念誌販売	20,000	8,000	▲ 12,000	
5 繰 入 金	200,000	200,000	0	同窓会経常費会計より繰入
6 雑 収 入	650	868	218	預金利息、寄付
収 入 合 計	4,381,000	4,304,218	▲ 76,782	

2 支出の部

項 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 額 (A-B)	備 考
1 事 業 費	0	0	0	
2 予 備 費	4,381,000	0	4,381,000	
合 計	4,381,000	0	4,381,000	

3 差 引

支出済額 4,304,218 円 差引残高 0 円 差引残高 = 4,304,218 円

【総会等の様子】



総会（講演会）



総会（懇親会）



総会



理事・支部長会議（R 5.1.28）

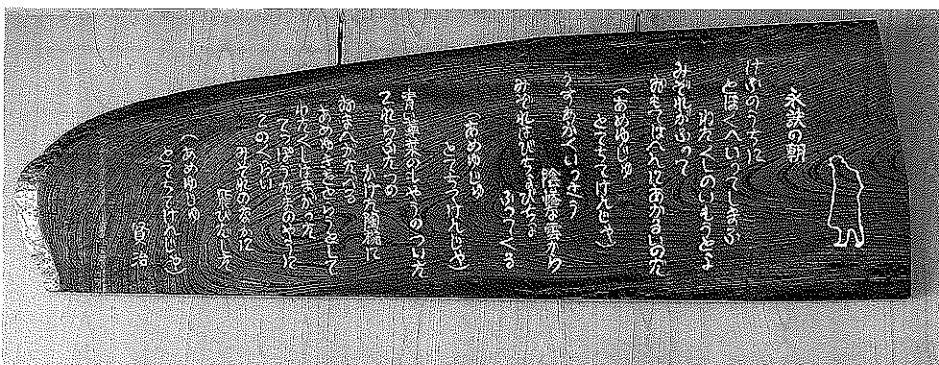


精神歌書

【寄贈品の紹介】

寄贈品 精神歌書
 寄贈者 〇〇〇〇 様（書家）
 制作者 〇〇〇〇 様（書家）

寄贈品 木彫り扁額
 宮沢賢治作「永訣の朝」
 寄贈者 〇〇〇〇 様
 制作者 〇〇〇〇 様（故人）
 （書家・篆刻家）

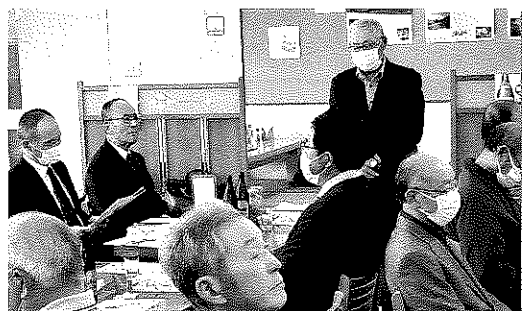


木彫り扁額「永訣の朝」

【支部活動紹介】

コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、各支部においても思ったような活動ができない状況が続いていましたが、このような中で11月29日(火)に矢沢支部総会が銀河プラザ山猫軒を会場として開催されました。総会には、高橋同窓会長、小田島副会長、小船校長、杉村事務局長、多田事務局員の5名で参加させていただきました。総会の後は直ちに懇親会となり、互いに杯を酌み交わし終始和やかな時間となりました。

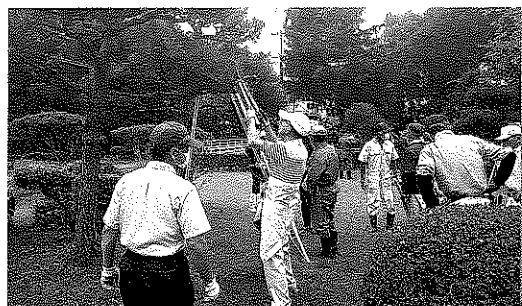
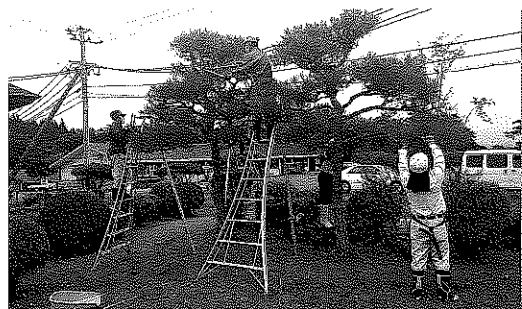
本部でも総会・講演会・懇親会を通常通り行いましたが、それに続いて矢沢支部が通常の形で総会・懇親会を開催したことは大きな意味があります。コロナウイルス感染症の状況を留意しながら、各



支部においても支部総会を開催し、会員相互の親睦と母校へのご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

【合同剪定作業】

同窓会の事業の一つである同窓生と在校生交流事業の合同剪定作業を3年振りに、去る7月19日(火)に実施しました。この事業は、羅須庭園周囲の松木等の手入れが必要な樹木の剪定を環境科学科の生徒諸君と同窓生が協力して行うものです。当日は天候にも恵まれ予定通りの作業が終了し、見違えるような素晴らしい庭園周りとなりました。会員の皆様方には来年度も是非参加していただければと思います。



感謝状贈呈者一覧

(ご勇退者)

- 前 参 与 本館 利見 様
- 前太田支部長 平賀 徳幸 様
- 前笹間支部長 伊藤 源康 様

支部長異動

- 旧 太田支部 平賀 徳幸 様
- 新 佐藤 力夫 様 (S40年卒)
- 旧 笹間支部 伊藤 源康 様
- 新 八重樫昌耕 様 (S49年卒)
- 旧 花巻支部 藤田 好造 様
- 新 阿部 一男 様 (S40年卒)

